***注）本頁は、申請書の表紙（１頁目）です。***

様式１

（リサイクル事業）

***本頁中の注釈（斜体文字）は、申請の際に削除ください。***

秘

　　　　　　資源循環技術・システム表彰申請書（奨励賞）

*注）奨励賞にご応募の場合にのみ記載してください。↑*

平成　　年 月 日

一般社団法人産業環境管理協会　御中

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）  ①会社名又は事業所名 | （印） | | | | | | |
| ②〒、所在地、電話番号 |  | | | | | | |
| （ふりがな）  ③代表者　役職、氏名 | （印） | | | | | | |
| ④資本金又は基本財産 | 百万円 | ⑤従業員数 | | 人 | ⑥出荷額 | | 百万円／年 |
| （ふりがな）  ⑦連絡者　所属部署、  役職、氏名、電話番号、  ＦＡＸ番号、ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | 電 話  　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ  　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail  住所*（②の所在地と同じ場合は省略可）* | | | | | | |
| ⑧申請テーマ名（ふりがな）  *（申請内容を端的に表現する*  *テーマ名を付けてください）* |  | | | | | | |
| ⑨リサイクル対象廃棄物名 |  | | ⑩リサイクル対象  　廃棄物の取扱量 | | | ｔ／年 | |
| ⑪リサイクル品名*（商品名で*  *はなく一般名とすること）* |  | | ⑫リサイクル製品の  生産量 | | | ｔ／年 | |
| ⑬リサイクル製品の販売量 | ｔ／年 | | ⑭リサイクル製品の  　販売額（自社利用  　の場合は評価額） | | | 万円／年 | |
| ⑮リサイクル事業の  　開始年月 |  | | ⑯リサイクル事業の  継続年数 | | |  | |
| ⑰本制度に係る過去の表彰  　実績*（受賞年度、賞の種類*） |  | | ⑱他の制度による  過去の表彰実績  （*名称、受賞年度，*  *賞の種類）* | | |  | |
| ⑲所属団体名 |  | | ⑳本表彰の募集を何  　で知りましたか  *（具体的に）* | | |  | |
| 申請内容、関連事項の公表実績*（ホームページ名称・URL、出版物名等）* |  | | | | | | |

***注）本頁は、本文（２頁目以降）の記述要領の説明です。***

***以下の項目について、申請テーマの事業内容とその特徴を記述ください。***

***該当なしの場合は、「該当なし」と記述ください。***

***また、追加項目があれば、追加ください。***

***なお、本注釈は、申請の際には削除ください。***

１．要旨

２．廃棄物について（廃棄物の名称、どこから出る廃棄物か、廃棄物の数量、形態、特徴等）

３．リサイクル事業実施以前の処理方法（従来一般的に採用されている処理・処分・リサイクル方法）

４．リサイクル事業の実施内容

(1) リサイクル工程の説明（フローシートで図示）

　(2) リサイクル製品の生産量推移（平成２３年～２７年）

　(3) 技術・システムのポイント、新規性、同種事業との相違点（改善点）

　(4) 特許等の有無

　(5) 保有設備の性能等

　(6) リサイクル事業のコスト計算（原料廃棄物の輸送費、副資材費、動力燃料費、減価償却費、設備保全費、人件費、その他）

５．リサイクル事業実施による効果

　(1) 廃棄物の減量効果

　(2) 省資源・省エネルギー削減効果

　(3) 環境保全効果、ＣＯ2削減効果

　(4) 経済的効果

　　① 自社の廃棄物をリサイクルする場合

　　② 他者の廃棄物をリサイクルする場合

　(5) 波及効果

　(6) その他の効果

６．リサイクル製品の市場性

　(1) リサイクル製品の特徴、形状、品質、安全性・無害性等

　(2) バージン原料製品との比較

　(3) リサイクル製品の販売方法

７．原料廃棄物の安定確保策

　(1) 原料廃棄物の安定確保策

(2) 廃棄物の引取条件

８．二次公害防止のための対策

　(1) 二次廃棄物の発生・処理・処分状況

　(2) 二次公害防止のための対策

９．リサイクル事業の動向

　(1) 事業運営上の問題点と対応策

(2) 将来構想